

東京コレgium・ムジクム合唱団

第9回 定期演奏会

T C M C
Tokyo Collegium Musicum Choir

セスティーナ (六行六連詩)

「愛する女の墓に流す恋人の涙」

Sestina: Lagrime d'Amante al Sepolcro dell'Amata, SV 111

曲: Claudio Monteverdi

混声合唱組曲

ティオの夜の旅

曲: 木下 牧子 詩: 池澤 夏樹

Eric Whitacre 作品より

- The Seal Lullaby
- i carry your heart
- Lux Aurumque

指揮: 当間 修一

合唱: 東京コレgium・ムジクム合唱団

ピアノ: 小枝 佳世

2019年 11月9日(土)
17:00 開演(16:30 開場)

入場料 [全席自由]

一般: 2,500円

学生: 2,000円

高校生以下: 1,000円

(当日+300円)

※未就学児童の入場はご遠慮ください。

横浜みなとみらいホール 小ホール

■ 電車

みなとみらい駅(東急東横線直通/みなとみらい線)下車、
「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分

桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、
動く歩道からランドマークプラザ経由で
クイーンズスクエア1階奥(徒歩12分)

■ バス

横浜市営バス292系統、
156系統「クイーンズスクエア」停留所下車すぐ。



【お問い合わせ先】

E-mail: info-tcmc@collegium.or.jp

URL: <http://tokyo.collegium.or.jp/>

Twitter: @TCM_Chor

Tel: 03-3326-0710 (横井)

留守の際は、お名前と電話番号を留守番電話に吹き込んで頂ければ、
こちらからご連絡します。



■当間 修一

大阪音大在学中よりバッハの音楽に傾倒、オルガニスト及び通奏低音奏者として研鑽を積む。

1975年大阪コレギウム・ムジクムを設立。76年室内オーケストラ「アンサンブル・シュッツ（現シンフォニア・コレギウムOSAKA）」を創設。また、同じ頃、新しい発声法、新しい運営法、新しい合唱メロディを生み出し、翌77年「大阪コレギウム・ムジクム合唱団」、その後その核となる「大阪ハイブリッド・シュッツ室内合唱団」を創設。以降常任指揮者として世界でも類をみない合唱団、オーケストラへと発展させ、国内外で高い評価を得ている。2013年「一般社団法人 大阪コレギウム・ムジクム」に法人化。

「ハイブリッド・シュッツの作品の演奏」を活動の1つの柱にし、その作品を日本に紹介し続けるとともに、合唱団とオーケストラにおいて、ルネサンスから現代音楽までの魅力ある作品を「現代に生きる」演奏で紹介し続けている。1989年～2004年に5度のヨーロッパ、ドイツ公演を行う（ケストリッツ/シュッツ協会、及び中央ドイツラジオ放送夏季音楽祭などに招かれる）。また2010年・2017年にイタリア、2013年にはスペインにて主宰・音楽監督を務める合唱団による公演を行い（2017年はマントヴァ室内音楽フェスティバルに招聘される）、現地の熱烈な絶賛を博す。

これまでに36タイトルのCDをリリース。2008年には「OCM歌唱発声法 改訂版」テキスト、「OCM歌唱発声体操」DVDを発表。2009年カワイ出版より混声合唱曲集「日本・こころのうた（春夏編、秋冬編）」（鈴木憲夫／当間修一・共編）を刊行。2012年1月全音楽譜出版社より無伴奏混声合唱曲集「この愛しきものに」（当間修一作品集）を刊行。2013年、テキスト「ヴォーチェ・ディ・フィンテとその実践」（全音楽譜出版社）およびDVD「ヴォーチェ・ディ・フィンテによる合唱のための声づくり」（ブレーン株式会社）を刊行。2015年、I. シュタイン原著「ハイブリッド・シュッツ — その生家500年の歴史 —」邦訳版（日本図書館協会選定図書、東京図書出版）を監修・刊行。

「東京コレギウム・ムジクム合唱団」主宰。「京都C.モンテヴェルディ合唱団」、「名古屋ビクトリア合唱団」、女声合唱団「りんどう」、「コーロ羽衣」の音楽監督。大阪府立大学混声合唱団「EWA CHOR（エヴァ・コール）」の技術顧問。大阪薬科大学混声合唱団の音楽アドバイザー。NHK全国学校音楽コンクール、全日本合唱連盟合唱コンクール、宝塚国際室内合唱コンクールなどの審査を務めた。

1996年大阪文化祭奨励賞、1998年文化庁芸術祭音楽部門優秀賞、2001年ABC音楽賞「クリスタル賞」受賞。2003年関西合唱連盟より「長井賞」を受賞。2011年大阪文化祭賞グランプリを受賞。2014年「第49回大阪市市民表彰」文化功労部門にて表彰。

■東京コレギウム・ムジクム合唱団

コレギウム・ムジクムとは、ラテン語で音楽愛好団体という意味。

純粹ハーモニーの感動、音程づくりの面白さ、音色を作る楽しさなど、合唱の喜びを体験頂きたいとの思いから、2004年より東京で開講された「当間修一合唱講座 in TOKYO」の受講生を中心として2010年4月1日に当間修一により創設される。

当間修一の理想とする音楽作り、合唱団作りのもと、現在は合唱講座受講生以外のメンバーも加わり、25人程のメンバーで活動中。

ルネサンス・バロックから現代までの幅広い作品に取り組み、年に一回の定期演奏会と教会コンサートを行なう。

音楽の喜び、音楽する事の楽しさを多くの方々に伝えていく事が出来れば！と、新たな「音楽の旅」への歩みを進めている。

■小枝 佳世

桐朋学園大学ピアノ科卒。卒業演奏会に出演。川崎市立教育文化会館オーディション合格。第5回川崎音楽賞、第6回日本モーツァルト音楽コンクール入選。市民合唱団、公開講座などで第九、ブラームス「ドイツレクイエム」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」などの練習ピアニストを務める。声楽・器楽のリサイタルの伴奏、ソロ、室内楽などの演奏活動を行なっている。2014年ブルガリアの2都市にて室内楽演奏会に出演。日本フォーレ協会会員。

東京コレギウム・ムジクム合唱団 第10回 教会コンサート

2020年4月26日（日） カトリック本郷教会

詳細は決まり次第、ホームページにてご案内します。

団 員 募 集

東京コレギウム・ムジクム合唱団では、現在団員を募集しています！

定期演奏会と教会コンサートの年2回のコンサートが活動の中心となります。

月に1,2回程度の当間先生練習（臨時練習もあります）、毎週土曜日の団員練習を中心に、合宿も行っています。

見学はいつでも歓迎ですので、興味を持っていただけたら、以下の連絡先までお気軽にご連絡ください。

（担当：鶴窪）

E-mail : info-tcmc@collegium.or.jp

HP : <http://tokyo.collegium.or.jp/>

Twitter : @TCM_Chor